



報道関係者 各位

2016年12月8日

～マルハニチロ、「マグロと魚料理に関する調査 2016」～

マルハニチロ株式会社 (<http://www.maruha-nichiro.co.jp/>) (所在地: 東京都江東区豊洲 3-2-20 代表取締役社長 伊藤 滋)は、2016年11月9日～11月11日の3日間で、月に1回以上魚を食べる、全国の20歳～59歳の男女を対象に、「マグロと魚料理に関する調査 2016」をインターネットリサーチで実施し、1,000名の有効回答サンプルを集計しました。(調査協力会社: ネットエイジア株式会社)

==人気の魚ランキング==

ふだんよく食べる魚 1位「サケ」2位「サバ」3位「サンマ」4位「マグロ」5位「アジ」

好きな魚のツートップは「サケ」と「マグロ」、「マグロ」は男性から、「サケ」は女性から人気

特別な日に食べたい魚 1位「タイ」2位「ウナギ」 お取り寄せしたい魚 1位「ウナギ」2位「マグロ」

==マグロについて==

マグロのイメージとは? イメージの1位は「DHAが摂れる」

完全養殖クロマグロが販売されていることを「知っている」約6割

完全養殖クロマグロを「食べたい」約8割

マグロの解体ショー「見たことがある」4割半、「見たいと思う」6割

マグロ三味の旅・デートで行きたい有名産地・漁港「大間(青森)」がダントツ、2位は「松前(北海道)」

==魚料理について==

魚料理のイメージ トップは「健康によい」で8割半

好きな魚料理 1位「刺し身」2位「すし」3位「焼き魚」、「焼き魚」や「煮魚」は女性に人気

魚料理を食べに行くグルメ旅行にいききたいと思う都道府県 1位「北海道」2位「石川県」3位「富山県」

石川県に食べに行きたい魚料理は「ノドグロ料理」、富山県は「寒ブリ料理」「白エビ料理」、北海道は?

他県の人に自慢できる郷土の魚料理とは? 宮城「カキの蒸し焼き」神奈川「シラス丼」富山「ブリしゃぶ」

愛知「ひつまぶし」広島「カキの土手鍋」徳島「タイめし」福岡「ごまサバ」沖縄「グルクン唐揚げ」など

「健康のために魚料理を食べたい」50代女性の約9割

「美容のために魚料理を食べたい」20代・30代男性の4割

==魚料理×恋愛==

好きな人によって欲しい魚料理 男女とも1位「サバみそ煮」2位「カレイ煮付け」3位「サンマ塩焼き」

この魚で作った好きな人の手料理を味わいたい! 男性人気1位は「サバ」、女性人気1位は「サケ」

モテ活では魚をさばく練習が効果的? 「魚を自分でさばける人はカッコいい」20代女性では約9割
恋活では「魚の食べ方」も評価ポイントに? 「魚をキレイに食べられる人は恋愛においてポイントが高い」

男性の半数以上、40代男性では約6割、女性に対しても好印象、20代女性の7割半が高く評価!

==マグロに関する芸能人ランキング==

初競りで、マグロを落札しそうだと思う芸能人 1位「梅宮辰夫さん」

最高級のマグロをお寿司屋で、ごちそうしたいと思う芸能人

女性芸能人の1位は「新垣結衣さん」、男性芸能人2位「福士蒼汰さん」と「鈴木福さん」、1位は?

「マグロと魚料理に関する調査 2016」 調査結果
==人気の魚ランキング==

- ◆ふだんよく食べる魚 1位「サケ」2位「サバ」3位「サンマ」4位「マグロ」5位「アジ」
- ◆好きな魚のツートップは「サケ」と「マグロ」、「マグロ」は男性から、「サケ」は女性から人気
- ◆特別な日に食べたい魚 1位「タイ」2位「ウナギ」 お取り寄せしたい魚 1位「ウナギ」2位「マグロ」

月に1回以上魚を食べる、全国の20歳～59歳の男女1,000名(全回答者)に、ふだんよく食べる魚を聞いたところ、「サケ」が最も多く78.5%、次いで、「サバ」が59.3%、「サンマ」が51.8%、「マグロ」が48.7%、「アジ」が45.3%で続きました。「サケ」は、和食・洋食いろいろな料理に使われ、また、栄養バランスにすぐれており、そして、骨も取りやすく食べやすいため1位になっているのではないのでしょうか。

男女別にみると、「サケ」(男性69.8%、女性87.2%)や「サバ」(男性54.2%、女性64.4%)、「ブリ」(男性24.6%、女性37.0%)、「タラ」(男性11.4%、女性24.8%)は、男性より女性のほうが10ポイント以上高く、女性がよく食べる魚のようです。他方、「アジ」(男性50.0%、女性40.6%)は女性より男性の方が10ポイント近く高く、男性がよく食べる魚であることがわかりました。【図1】

次に、好きな魚を聞いたところ、「サケ」が最も多く62.6%、次いで、「マグロ」が54.5%、「サンマ」が48.1%、「サバ」が44.5%、「ウナギ」が42.1%で続き、「サケ」が“よく食べる魚”と合わせて2冠となりました。

男女別にみると、男性では「マグロ」が56.2%で1位、僅差の55.8%で「サケ」が続き、「マグロ」が男性に一番人気の魚であることがわかりました。一方、女性では「サケ」が69.4%で、2位の「マグロ」52.8%を大きく離しての1位となりました。「サケ」と「マグロ」が人気の魚のツートップと言えますそうです。【図2】

さらに、お祝いなど特別な日に食べたい魚を聞いたところ、「タイ」50.1%が最も多く、次いで、「ウナギ」36.0%、「マグロ」32.3%、「フグ」18.9%、「ノドグロ」13.3%が続き、また、お取り寄せしたい魚を聞いたところ、「ウナギ」が最も多く19.1%、次いで、「マグロ」16.9%、「ノドグロ」15.2%、「フグ」13.5%、「サケ」9.7%が続きました。「ウナギ」や「マグロ」、「フグ」、「ノドグロ」が、特別な日に食べたい魚、お取り寄せしたい魚の両方でトップ5にランクインしました。これらは、ちょっと奮発するようなシーンで食べられている魚のようです。【図3】【図4】

==マグロについて==

- ◆マグロのイメージとは? イメージの1位は「DHAが摂れる」
- ◆完全養殖クロマグロが販売されていることを「知っている」約6割
- ◆完全養殖クロマグロを「食べたい」約8割

よく食べる魚や好きな魚、特別な日に食べたい魚など、様々な切り口で魚のランキングを調査しましたが、全てのランキングでトップ5に入っていたのは「マグロ」だけでした。

全回答者(1,000名)に、様々な切り口で人気度の高いマグロに対して、どのような具体的なイメージを持っているか聞いたところ、「DHAが摂れる」が49.9%で最も多く、「健康によい」45.2%、「ごはんとう合う」35.7%、「高級」32.0%、「日本的」31.5%が続きました。DHAを豊富に含み健康によいというイメージを持っている人が多いようです。また、「高級」というイメージを持っている人も少なくありませんでした。

また、マグロが好きな人(545名)の回答をみると、「DHAが摂れる」が58.0%、「健康によい」が52.8%、「ごはんとう合う」が48.6%となり、いずれも全体より高くなりました。マグロが好きな人のほうが、DHAが豊富で健康によいことを知り、また、ごはんとの相性もよいと感じているようです。【図5】

「高級」というイメージを持たれているマグロの中でも消費者からの人気度や商品価値が特に高いのが「クロマ

グロ」ですが、完全養殖(※)したクロマグロが販売されていることは、どのくらい知られ、また、食べたことがある人はどのくらいいるのでしょうか。

※人工ふ化させたクロマグロを親魚に育て、その親魚が生んだ受精卵を、ふ化～稚魚～成魚まで育てること

全回答者(1,000名)に、完全養殖したクロマグロが販売されていることを知っているか聞いたところ、「はい」が57.3%、「いいえ」が42.7%と、認知率は約6割となりました。

また、全回答者(1,000名)に、完全養殖したクロマグロを食べたことがあるか聞いたところ、「はい」は13.1%、「いいえ」は86.9%、完全養殖したクロマグロを食べたいと思うか聞いたところ、「はい」は77.0%、「いいえ」は23.0%となりました。食べたことがある人は1割半にとどまったものの、食べたいと思う人は約8割となりました。完全養殖したクロマグロは、大手のスーパーでも販売されているため、認知率や喫食経験率は今後、さらに上昇していくのではないのでしょうか。【図6】

◆マグロの解体ショー「見たことがある」4割半、「見たいと思う」6割

◆マグロ三味の旅・デートで行きたい有名産地・漁港「大間(青森)」がダントツ、2位は「松前(北海道)」

また、スーパーや市場、居酒屋などでは、マグロの解体ショーが行われることがあります。全回答者(1,000名)に、マグロの解体ショーについても質問を行ったところ、【マグロの解体ショーを見たことがあるか】では、「はい」は45.1%、「いいえ」は54.9%となり、【マグロの解体ショーを見たいと思うか】では、「はい」は60.1%、「いいえ」は39.9%でした。見たことがある人は半数以下でしたが、見たいと思う人が6割いることがわかりました。定期的にマグロの解体ショーを行っている居酒屋などもあるため、見たい人は調べてみるとよいかもかもしれません。【図7】

さらに、マグロ三味の旅・デートに行くなら、どの有名産地・有名漁港に行きたいと思うか聞いたところ、「大間(青森)」(47.2%)がダントツで、2位「松前(北海道)」(22.4%)、3位「焼津(静岡)」(19.1%)、4位「三崎(神奈川)」(17.6%)、5位「戸井(北海道)」(14.2%)となりました。マグロと言えば「大間」、という人が多いようです。また、「松前」や「戸井」もトップ5に入っており、津軽海峡のマグロが人気のようです。【図8】

==魚料理について==

◆魚料理のイメージ トップは「健康によい」で8割半

◆好きな魚料理 1位「刺し身」2位「すし」3位「焼き魚」、**「焼き魚」や「煮魚」は女性に人気**

人気の魚ランキングやマグロについての調査結果を見てきましたが、魚料理では、どのような料理が好まれているのでしょうか。

まず、全回答者(1,000名)に、魚料理に対して持っているイメージを聞いたところ、「健康によい」が最も多く83.0%、次いで、「DHAが摂れる」が70.3%、「ごはんと合う」が47.2%、「日本的」が45.8%、「カルシウムが摂れる」が45.3%で続きました。DHAが摂れ、体に良いというイメージを持っている人が大多数のようです。

男女別にみると、「DHAが摂れる」とのイメージは、男性の65.2%に対し女性では75.4%と10ポイント以上高くなりました。また、「季節を感じられる」でも同様の傾向がみられ、男性の31.8%に対し女性では43.2%となりました。旬の魚を意識しているのは、男性より女性なのかもしれません。【図9】

次に、全回答者(1,000名)に、好きな魚料理を聞いたところ、「刺し身」が最も多く75.2%、次いで、「すし」が73.6%、「焼き魚」が51.4%、「井もの(海鮮丼や鉄火丼)」が46.3%、「煮魚(和風)」32.9%が続きました。

男女別にみると、「焼き魚」(男性46.2%、女性56.6%)や「煮魚(和風)」(男性26.8%、女性39.0%)、「ムニエル」(男性12.2%、女性27.0%)、「ホイル焼き」(男性11.4%、女性26.0%)では女性のほうが男性より10ポイント以上高くなりました。焼いたり煮たりする魚料理は、女性に人気のようです。【図10】

- ◆魚料理を食べに行くグルメ旅行にいきたいと思う都道府県 1位「北海道」2位「石川県」3位「富山県」
- ◆石川県に食べに行きたい魚料理は「ノドグロ料理」、富山県は「寒ブリ料理」「白エビ料理」、北海道は？
- ◆他県の人に自慢できる郷土の魚料理とは？ 宮城「カキの蒸し焼き」神奈川「シラス丼」富山「ブリしゃぶ」愛知「ひつまぶし」広島「カキの土手鍋」徳島「タイめし」福岡「ごまサバ」沖縄「グルクン唐揚げ」など

続いて、魚料理を食べに行くグルメ旅行にいきたいと思う都道府県を聞いたところ、「北海道」(53.1%)がダントツ、2位「石川県」(4.9%)、3位「富山県」(3.1%)、4位「青森県」と「静岡県」(いずれも2.8%)となりました。魚料理を楽しむに行く旅行では、北海道や北陸地方が人気のようです。【図11】

では、北海道や石川県、富山県には、どのような魚料理を食べに行きたいと思われているのでしょうか。

それぞれの地域で食べたいと思う料理を聞いたところ、北海道では、「海鮮丼」(30代女性)や「すし」(20代女性)のほか、「サケのちゃんちゃん焼き」(20代女性)や「イクラ丼」(30代男性)、「ホッケの塩焼き」(50代男性)、「イカの刺し身」(50代男性)、「ししゃものすし」(50代女性)、ウニ丼(50代女性)など様々な料理が挙げられました。また、石川県では「ノドグロの刺し身」(40代男性)や「ノドグロの塩焼き」(30代女性)といったノドグロ料理が多く挙げられ、富山県では「寒ブリの刺し身」(40代女性)や「白エビのかき揚げ丼」(50代男性)といった寒ブリ料理、白エビ料理が挙げられていました。【図12】

また、魚料理に対するイメージを聞いた質問では、5人に1人(20.7%)が「地域の特色がある」と回答していました。

そこで、他県の人に自慢できると思う郷土の魚料理を聞いたところ、青森県「タラのじゃっぱ汁」、茨城県「アンコウ鍋」、神奈川県「シラス丼」、新潟県「サケののっぺ汁」、愛知県「ウナギのひつまぶし」、兵庫県「イカナゴのくぎ煮」、広島県「カキの土手鍋」、高知県「カツオのたたき」、福岡県「ごまサバ」、沖縄県「グルクンの唐揚げ」など、各都道府県、様々な魚料理が挙げられました。【図13】

- ◆「健康のために魚料理を食べたい」50代女性の約9割
- ◆「美容のために魚料理を食べたい」20代・30代男性の4割

そして、全回答者(1,000名)に、魚料理についての意識を聞いたところ、【健康のために魚料理を食べたい】では、『あてはまる(計)』(「非常に」と「やや」の合計)は78.9%となり、男女別にみると、男性では73.2%、女性では84.6%となりました。健康のことを考えて魚料理を食べたいと考える人は多く、特に女性に多いようです。【図14】

また、【美容のために魚料理を食べたい】では、『あてはまる(計)』は50.3%、男女別にみると、男性では35.4%、女性では65.2%でした。女性は、健康や美容を意識して魚料理を食べたいと考えているようです。【図15】

そこで、それぞれについて、女性の回答を年代別にみると、『あてはまる(計)』は、【健康のために魚料理を食べたい】では、20代女性81.6%、30代女性84.8%、40代女性84.8%、50代女性87.2%となり、【美容のために魚料理を食べたい】では、20代女性61.6%、30代女性60.0%、40代女性66.4%、50代女性72.8%と、どちらも年齢が上がるにつれ高くなる傾向がみられました。また、男性の回答も年代別に見ると、『あてはまる(計)』は、【美容のために魚料理を食べたい】では、20代男性と30代男性では、どちらも40.0%となりました。美容を意識して魚を食べたいと考えている若い男性は少なくないようです。【図16】

== 魚料理 × 恋愛 ==

- ◆好きな人によって欲しい魚料理 男女とも 1位「サバのみそ煮」2位「カレイ煮付け」3位「サンマ塩焼き」
- ◆この魚で作った好きな人の手料理を味わいたい！ 男性人気 1位は「サバ」、女性人気 1位は「サケ」

さらに、魚料理について、好きな人によってほしい料理、魚をさばける人やきれいに食べられる人に対する意識といった、恋愛に関連した内容の質問も行いました。

まず、全回答者(1,000名)に、好きな人によってほしい魚料理を聞いたところ、男性では、1位「サバのみそ煮」、

2位「カレイの煮付け」、3位「サンマの塩焼き」、4位「ブリの照り焼き」、5位「サケのムニエル」となりました。女性でも1位「サバのみそ煮」、2位「カレイの煮付け」、3位「サンマの塩焼き」と、1位から3位は男性が作ってほしい料理と同じ料理が並びましたが、4位は「サケのムニエル」「ブリ大根」「サケのホイル焼き」となりました。男女とも好きな人には家庭的な魚料理を作ってほしいと思っている人が多いようです。【図17】

また、料理名ではなく、作ってほしい魚料理の素材でランキングを算出すると、男性では、1位「サバ」、2位「カレイ」、3位「ブリ」、4位「サケ」「マグロ」となり、女性では、1位「サケ」、2位「サバ」「ブリ」、4位「タイ」、5位「マグロ」となりました。先程上位になった魚料理を作ることができない場合でも、これらの魚を使った料理を作ると相手は喜んでくれるのではないのでしょうか。【図18】

◆モテ活では魚をさばく練習が効果的？「魚を自分でさばける人はカッコいい」20代女性では約9割

◆恋活では“魚の食べ方”も評価ポイントに？「魚をキレイに食べられる人は恋愛においてポイントが高い」男性の半数以上、40代男性では約6割、女性に対しても好印象、20代女性の7割半が高く評価！

次に、全回答者(1,000名)に、魚をさばける人に対する意識を聞いたところ、【魚を自分でさばける人はカッコいい】では、『あてはまる(計)』(「非常に」と「やや」の合計)は76.9%となりました。魚を自分でさばける人はモテそうです。

男女別に『あてはまる(計)』をみると、男性では68.6%、女性では85.2%と女性のほうが高く、20代女性(88.0%)と40代女性(88.8%)では約9割でした。恋活中の男性は、魚をさばけるようになり、気になる異性と一緒に魚料理を作ったり、魚料理をごちそうしたりすると良いアピールになるのではないのでしょうか。【図19】

また、全回答者(1,000名)に、魚をキレイに食べられる人に対する意識を聞いたところ、【魚をキレイに食べられる人は恋愛においてポイントが高い】では、『あてはまる(計)』は63.5%でした。魚をキレイに食べられる人は好感度が高いようです。

男女別に『あてはまる(計)』をみると、男性では55.4%(20代50.4%、30代56.0%、40代58.4%、50代56.8%)、女性では71.6%(20代74.4%、30代62.4%、40代75.2%、50代74.4%)と女性のほうが高く、女性では30代を除く全ての世代で7割半でした。“魚をさばけるようになる”のはハードルが高いと感じる男性は、魚をキレイに食べてアピールしてはどうでしょうか。【図20】

== マグロに関する芸能人ランキング ==

◆初競りで、マグロを落札しそうだと思う芸能人 1位「梅宮辰夫さん」

◆最高級のマグロをお寿司屋で、ごちそうしたいと思う芸能人

女性芸能人の1位は「新垣結衣さん」、男性芸能人2位「福士蒼汰さん」と「鈴木福さん」、1位は？

新春恒例のマグロの初競りは、とんでもない高値をつけることで有名です。

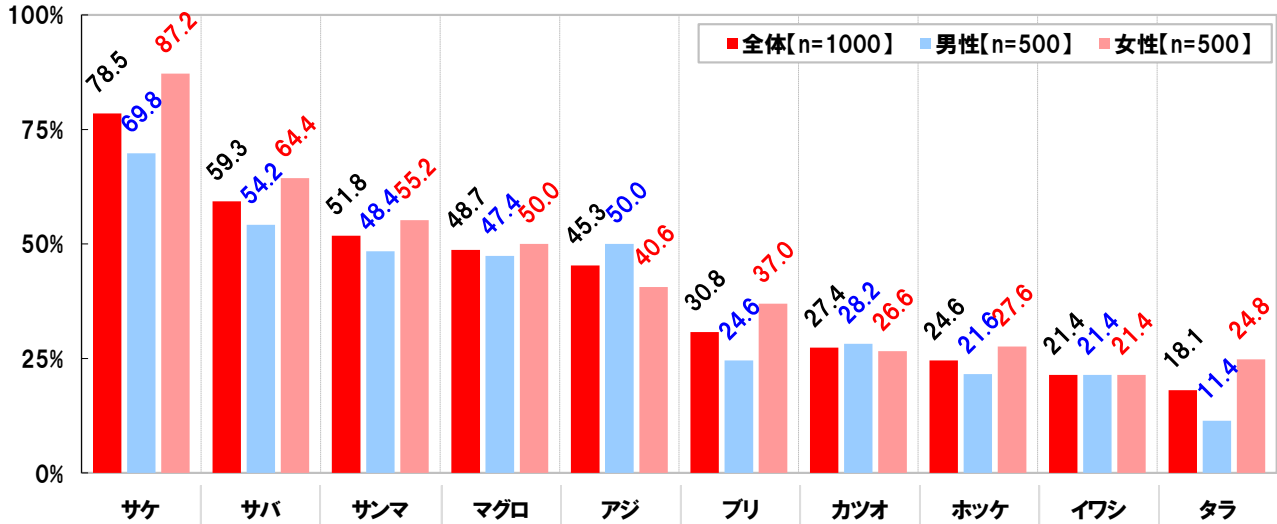
そこで、全回答者(1,000名)に、初競りで、マグロを落札しそうだと思う芸能人を聞いたところ、1位は「梅宮辰夫さん」、2位「松方弘樹さん」、3位「北島三郎さん」、4位「ビートたけしさん」、5位「タモリさん」となり、上位10位以内には芸能界の大御所が多数ランクインしました。「梅宮辰夫さん」と「松方弘樹さん」は釣り好きとしても有名ですが、釣り好きな芸能界の大御所の票数が伸びるという結果になりました。【図21】

また、最高級のマグロをお寿司屋で、ごちそうしたいと思う芸能人を聞いたところ、男性芸能人では、1位「マツコ・デラックスさん」、2位「福士蒼汰さん」と「鈴木福さん」となり、女性芸能人では、1位「新垣結衣さん」、2位「広瀬すずさん」、3位「有村架純さん」となりました。【図22】

「マグロと魚料理に関する調査 2016」 グラフ集

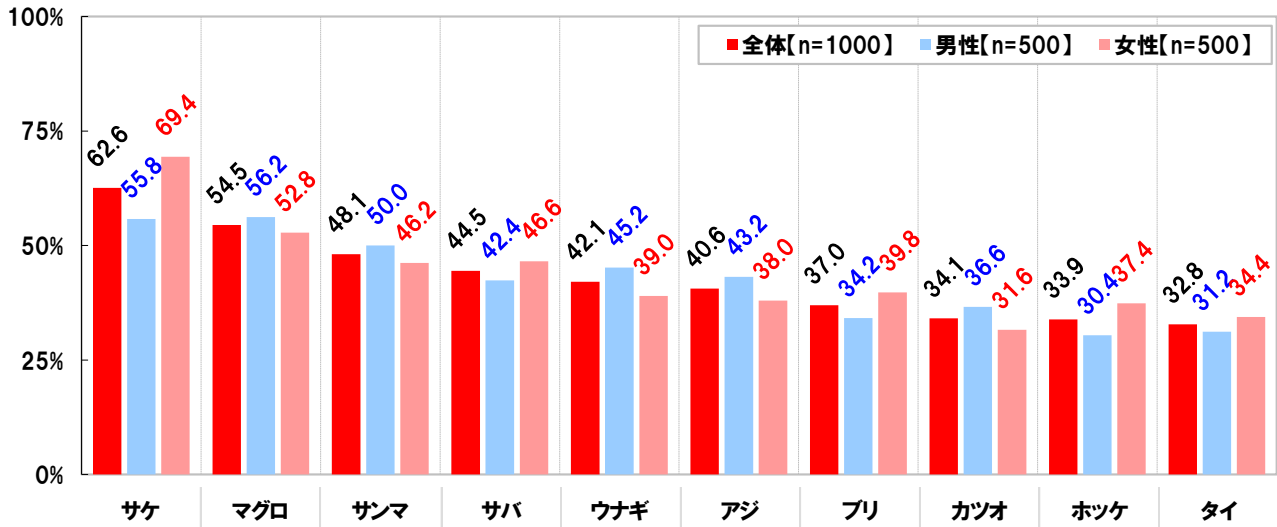
【図 1】

◆ふだんよく食べる魚 [複数回答形式] ※上位10項目を表示



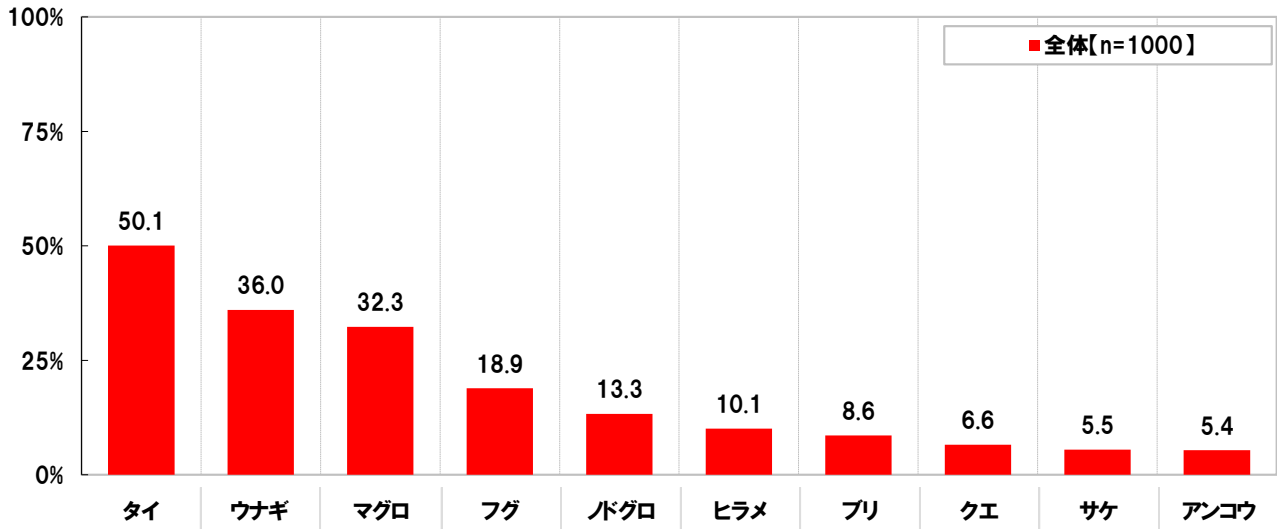
【図 2】

◆好きな魚 [複数回答形式] ※上位10項目を表示



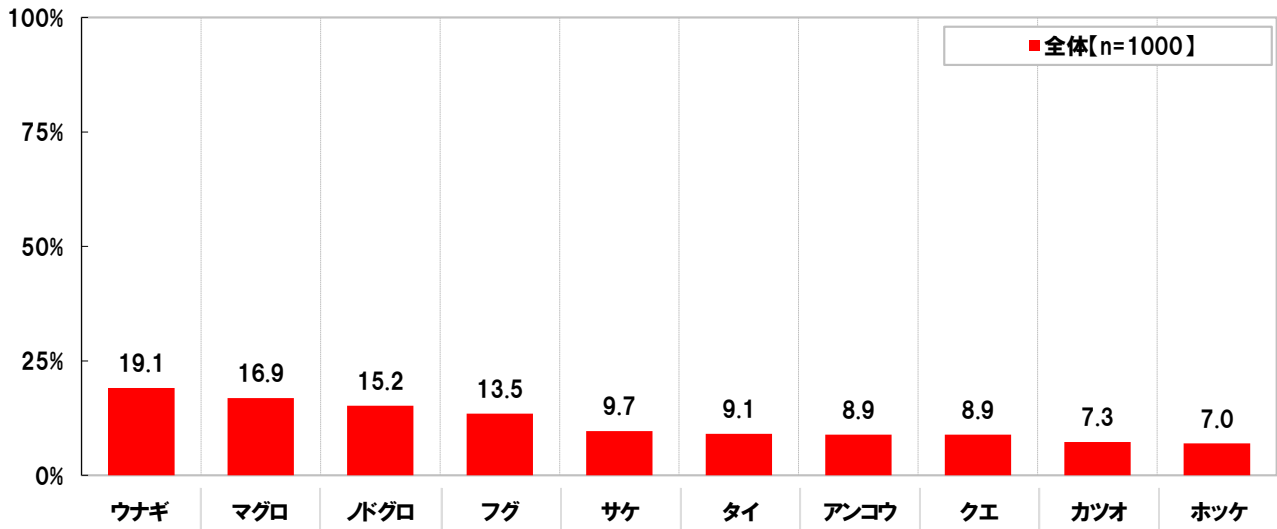
【図 3】

◆お祝いなど特別な日に食べたい魚 [複数回答形式] ※上位10項目を表示



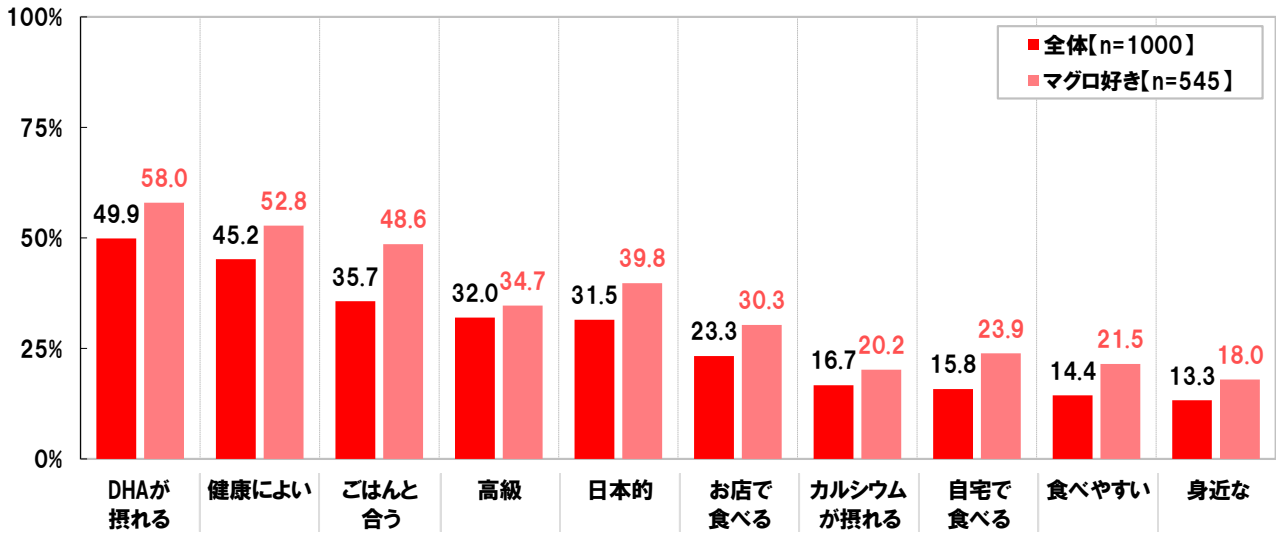
【図 4】

◆お取寄せしたい魚 [複数回答形式] ※上位10項目を表示



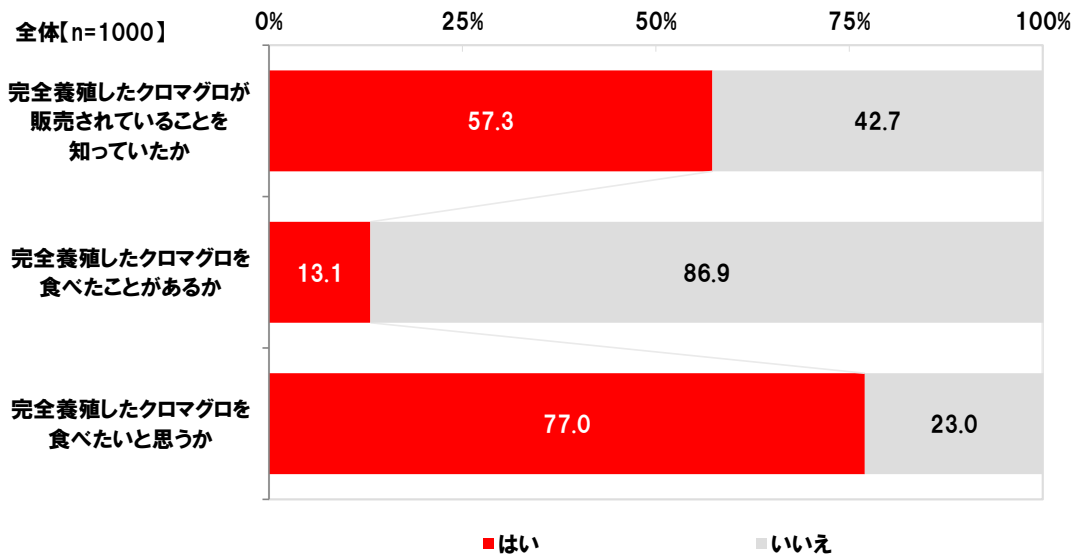
【図 5】

◆マグロに対して持っているイメージ [複数回答形式] ※上位10項目を表示



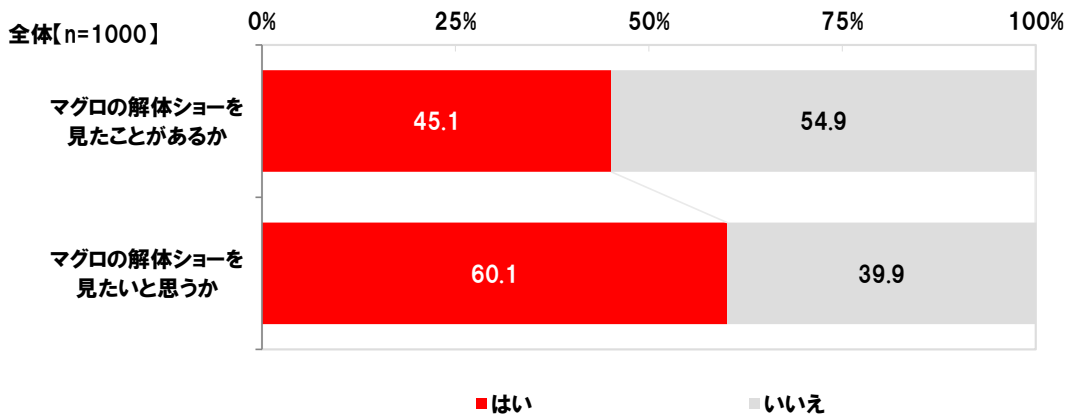
【図 6】

◆完全養殖したクロマグロについて [各単一回答形式]



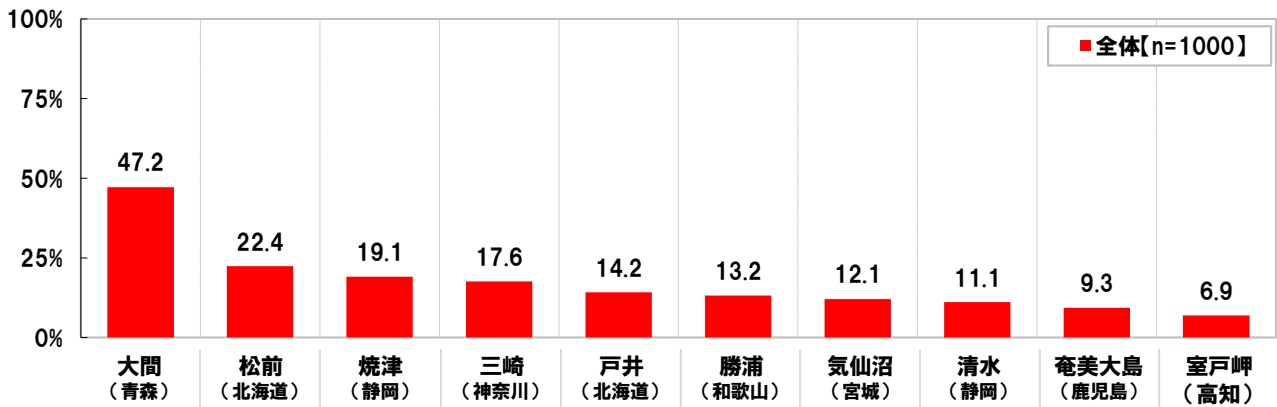
【図 7】

◆マグロの解体ショーについて [各単一回答形式]



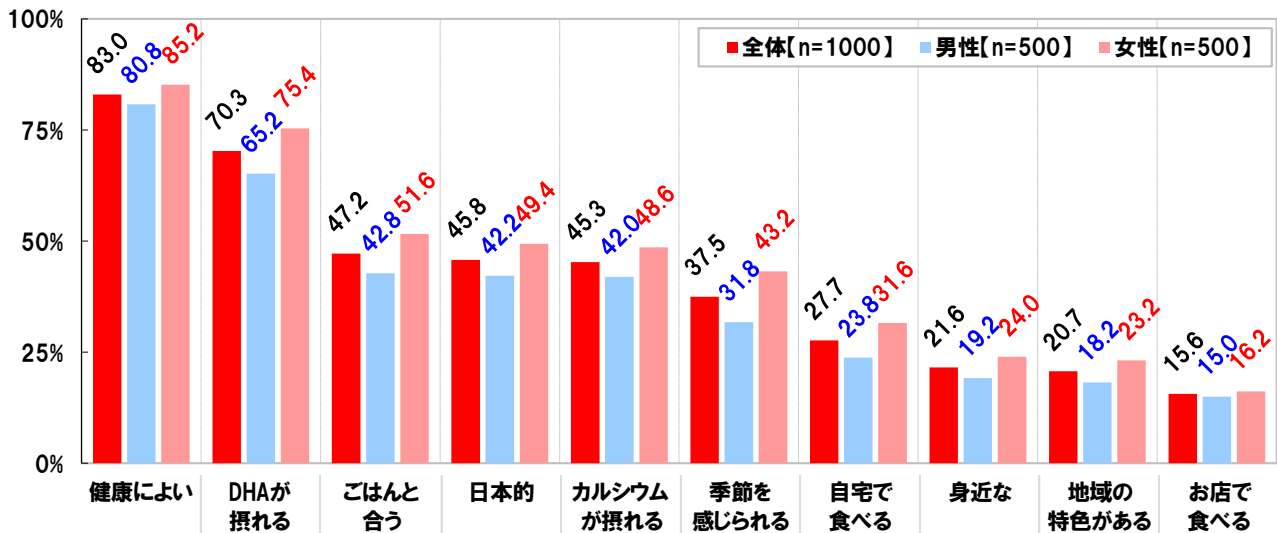
【図8】

◆マグロ三味の旅・デートで行きたい有名産地・有名漁港 [複数回答形式] ※上位10項目を表示



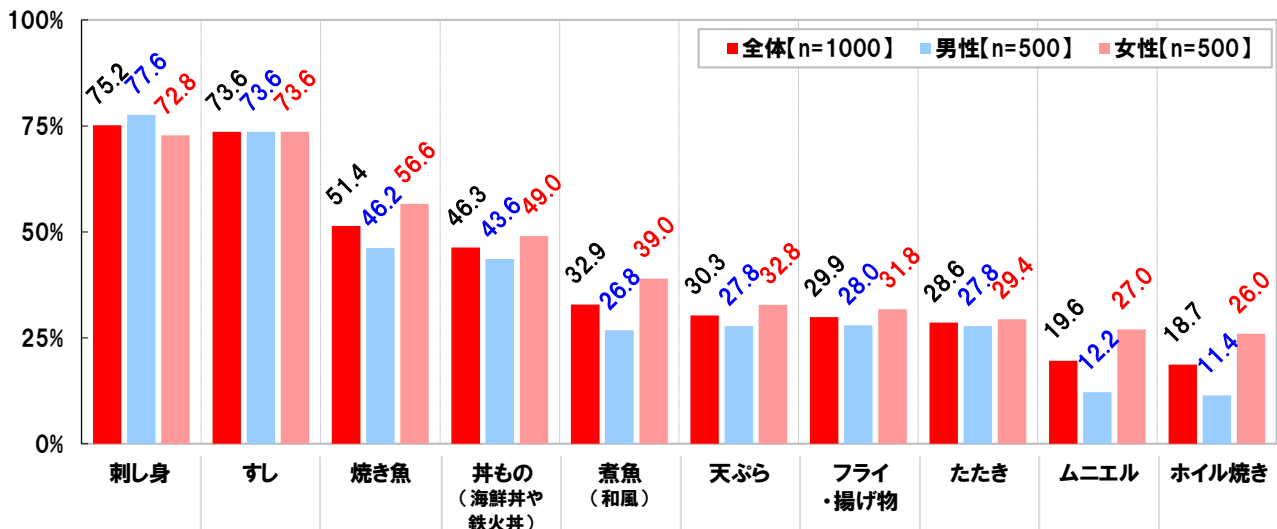
【図9】

◆魚料理に対して持っているイメージ [複数回答形式] ※上位10項目を表示



【図10】

◆好きな魚料理 [複数回答形式] ※上位10項目を表示



【図 11】

◆魚料理を食べに行くグルメ旅行に行きたいと思う都道府県
 [単一回答形式] ※上位10項目を表示

	都道府県	%
1位	北海道	53.1
2位	石川県	4.9
3位	富山県	3.1
4位	青森県	2.8
	静岡県	2.8
6位	東京都	1.9
7位	宮城県	1.8
8位	千葉県	1.6
9位	和歌山県	1.5
10位	神奈川県	1.4
	高知県	1.4

【図 12】

◆魚料理を食べに行くグルメ旅行で食べたい魚料理 [自由回答形式] ※一部回答を抜粋

■北海道で食べたい魚料理

サケのちゃんちゃん焼き (20代女性) /イクラ丼 (30代男性) /石狩鍋 (50代女性) /ホッケの塩焼き (50代男性) /
 マグロの刺し身 (20代男性) /イカの刺し身 (50代男性) /ししゃものすし (50代女性) カニ鍋 (40代女性) /
 ウニ丼 (50代女性) /海鮮丼 (30代女性) /すし (20代女性) など

■石川県で食べたい魚料理

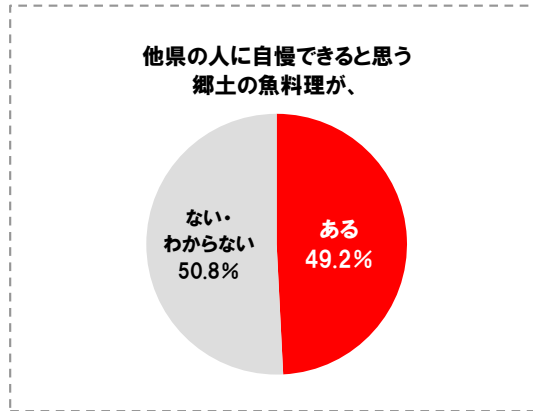
ノドグロの刺し身 (40代男性) /ノドグロの塩焼き (30代女性) /ブリの刺し身 (30代女性) /カニ汁 (50代女性) など

■富山県で食べたい魚料理

寒ブリの刺し身 (40代女性) /白エビのかき揚げ丼 (50代男性) /ノドグロの煮付け (40代女性) /昆布締め (50代女性) など

【図 13】

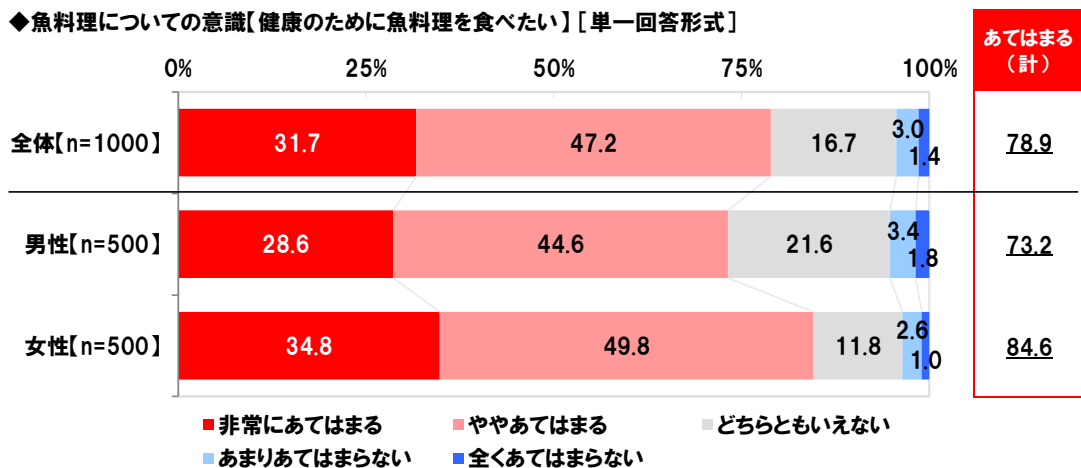
◆他県の人に自慢できると思う郷土の魚料理 [自由回答形式]
 ※各都道府県1つの料理を抜粋



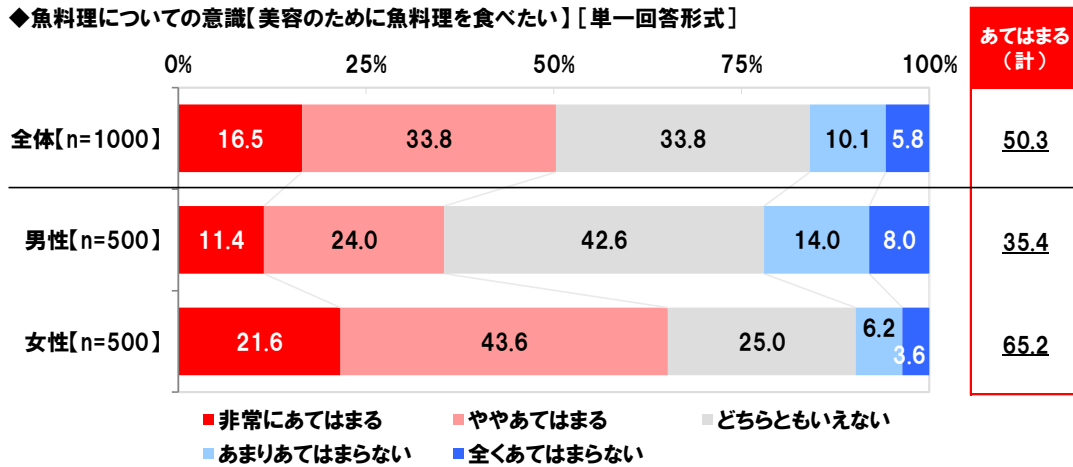
北海道	サケのちゃんちゃん焼き
青森県	タラのじゃっぱ汁
岩手県	ウニのお吸い物
宮城県	カキの蒸し焼き
秋田県	ハタハタのしよつ鍋
山形県	コイの甘煮
福島県	メヒカリの唐揚げ
新潟県	サケののっぺ汁
富山県	フリのしゃぶしゃぶ
石川県	カブラ寿司
福井県	サバのへしこ
山梨県	マスの塩焼き
長野県	コイの洗い
茨城県	アンコウ鍋
栃木県	モウカサメの煮付け
群馬県	アユの塩焼き
埼玉県	ウナギの蒲焼き
千葉県	アジのなめろう
東京都	アナゴの天ぷら
神奈川県	シラス丼
鳥取県	ドギ(ノゲンゲ)の煮魚
島根県	バドグロの煮付け
岡山県	ママカリの酢漬け
広島県	カキの土手鍋
山口県	フグ刺し
滋賀県	フナ寿司
京都府	ハモの造り
大阪府	フグのでっちり
兵庫県	イカナゴのくぎ煮
奈良県	サバの柿の葉寿司
和歌山県	クエの鍋
岐阜県	アユの塩焼き
静岡県	イワシはんぺん
愛知県	ウナギのひつまぶし
三重県	伊勢エビの刺し身
徳島県	タイめし
香川県	オリーブハマチの刺し身
愛媛県	宇和島タイめし
高知県	カツオのたたき
福岡県	ごまサバ
佐賀県	イカの刺し身(呼子のイカ)
長崎県	アジの刺し身
熊本県	アユの塩焼き
大分県	アジのりゅうきゅう
宮崎県	アユの塩焼き
鹿児島県	キビナゴの刺し身
沖縄県	グルクンの唐揚げ

【図 14】

◆魚料理についての意識【健康のために魚料理を食べたい】[単一回答形式]

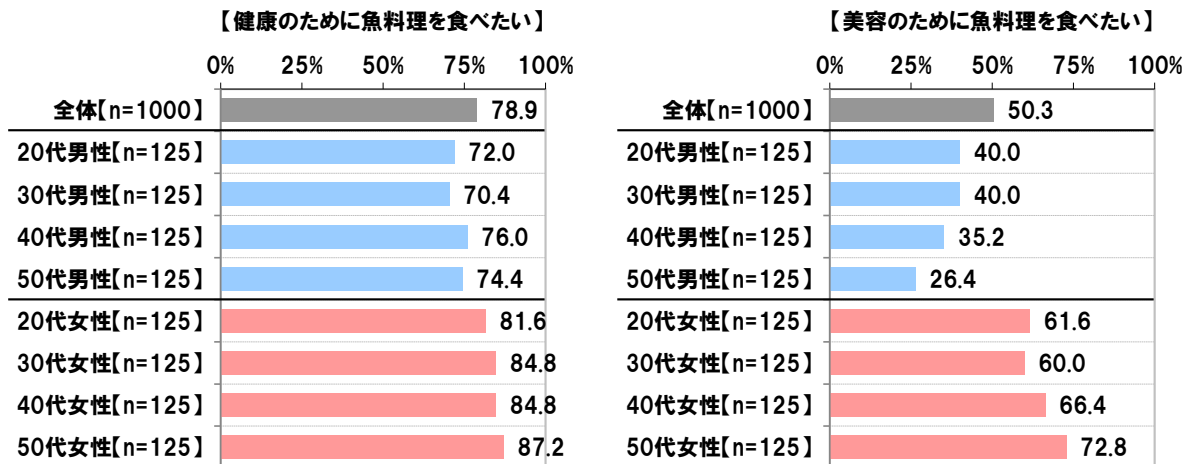


【図 15】



【図 16】

◆魚料理についての意識 [各単一回答形式] ※『あてはまる(計)』(「非常に」と「やや」の合計)を表示



【図 17】

◆好きな人によってほしい魚料理 [自由回答形式] ※上位10位までを表示
全体[n=1000]

順位	料理名	件数
1位	サバのみそ煮	43
2位	カレイの煮付け	32
3位	サンマの塩焼き	24
4位	ブリの照り焼き	17
5位	サケのムニエル	15
6位	ブリ大根	14
7位	アユの塩焼き	13
8位	ウナギの蒲焼き	10
	マグロの刺し身	10
10位	サケのホイル焼き	8
	マグロ丼	8

男性[n=500]

順位	料理名	件数
1位	サバのみそ煮	31
2位	カレイの煮付け	22
3位	サンマの塩焼き	16
4位	ブリの照り焼き	11
5位	サケのムニエル	8
6位	ブリ大根	7
	アユの塩焼き	7
	マグロの刺し身	7
9位	ウナギの蒲焼き/マグロ丼 キンメダイの煮付け サバの塩焼き/カツオのタタキ タイの刺し身	各4

女性[n=500]

順位	料理名	件数
1位	サバのみそ煮	12
2位	カレイの煮付け	10
3位	サンマの塩焼き	8
	サケのムニエル	7
4位	ブリ大根	7
	サケのホイル焼き	7
	ブリの照り焼き	6
7位	アユの塩焼き	6
	ウナギの蒲焼き	6
	サケのちゃんちゃん焼き	6

【図 18】

◆好きな人によってほしい魚料理の素材 [自由回答形式] ※上位10位までを表示
 全体(n=1000) 男性(n=500) 女性(n=500)

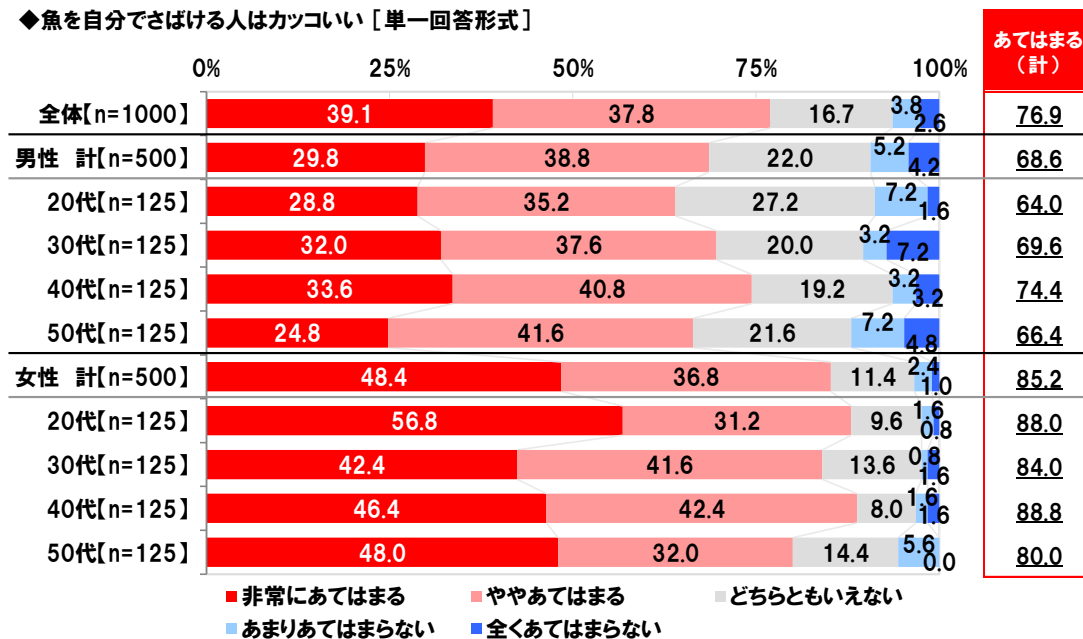
順位	素材名	件数
1位	サバ	62
2位	サケ	55
3位	ブリ	44
4位	カレイ	38
	マグロ	38
6位	タイ	32
7位	サンマ	27
8位	アジ	18
9位	タラ	15
10位	アユ	13

順位	素材名	件数
1位	サバ	43
2位	カレイ	26
3位	ブリ	25
4位	サケ	22
	マグロ	22
6位	サンマ	19
7位	タイ	14
8位	アジ	10
9位	アユ	7
10位	イワシ	6

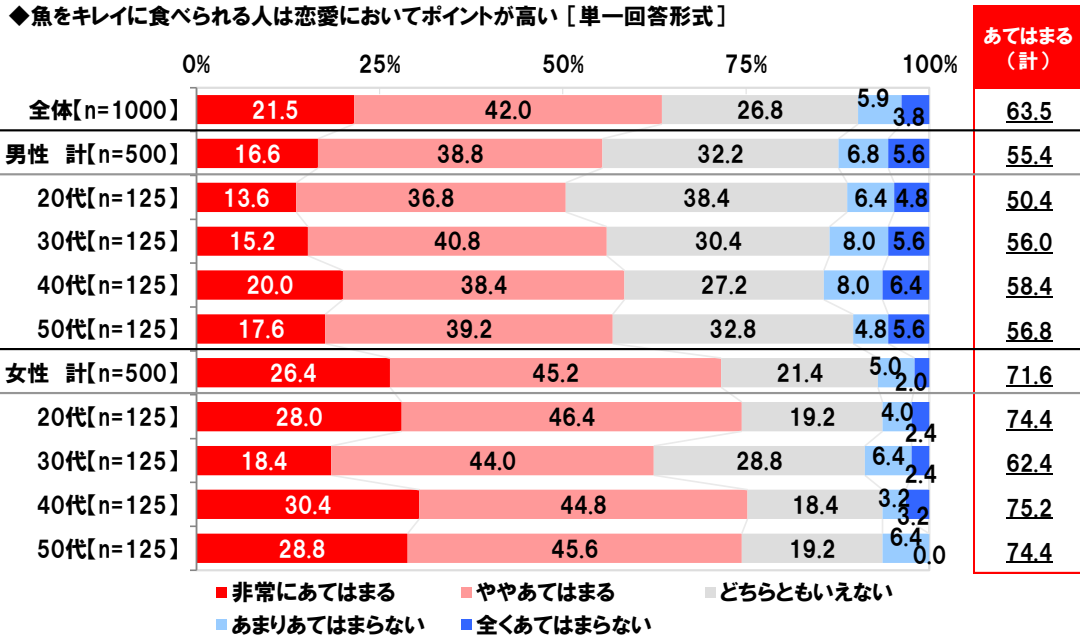
順位	素材名	件数
1位	サケ	33
2位	サバ	19
	ブリ	19
4位	タイ	18
5位	マグロ	16
6位	カレイ	12
	タラ	12
8位	アジ	8
	サンマ	8
10位	アユ	6
	ウナギ	6

【図 19】

◆魚を自分でさばける人はカッコいい [単一回答形式]



【図 20】



【図 21】

◆初競りで、マグロを落札しそうだと思う芸能人
[自由回答形式] ※上位10項目を表示

全体[n=1000]

	芸能人名	件数
1位	梅宮辰夫	173
2位	松方弘樹	122
3位	北島三郎	35
4位	ビートたけし	24
5位	タモリ	22
6位	渡哲也	17
7位	デヴィ夫人	15
8位	GACKT	12
	明石家さんま	12
10位	坂上忍	11

【図 22】

◆最高級のマグロをお寿司屋で、ごちそうしたいと思う芸能人 [自由回答形式]
※上位5位までを表示 全体[n=1000]

	男性芸能人	件数
1位	マツコ・デラックス	14
2位	福士蒼汰	7
	鈴木福	7
4位	さかなクン	6
5位	ディーン・フジオカ	5
	二宮和也	5
	福山雅治	5

順位	女性芸能人	件数
1位	新垣結衣	22
2位	広瀬すず	11
3位	有村架純	10
4位	石原さとみ	9
5位	綾瀬はるか	8

《調査概要》

- ◆調査タイトル：マグロと魚料理に関する調査2016
- ◆調査対象：ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
月に1回以上魚を食べる20歳～59歳の男女
- ◆調査期間：2016年11月9日～11月11日の3日間
- ◆調査方法：インターネット調査
- ◆調査地域：全国

- ◆有効回答数：1,000サンプル
(内訳)：男性500名(20代125名/30代125名/40代125名/50代125名)
女性500名(20代125名/30代125名/40代125名/50代125名)

- ◆実施機関：ネットエイジア株式会社
(調査協力会社：ネットエイジア株式会社 担当：吉田)

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「マルハニチロ調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

マルハニチロ株式会社
TEL：03-6833-0826
Eメール：koho@maruha-nichiro.co.jp
受付時間：9時00分～16時00分(月～金)

■■会社概要■■

代表者名：代表取締役社長 伊藤 滋
設立：1943年3月31日
(2014年4月にマルハニチロ株式会社に社名変更)
所在地：東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロントビル
業務内容：漁業、養殖、水産物の輸出入・加工・販売、
冷凍食品・レトルト食品・缶詰・練り製品・化成品・飲料の製造・加工・販売、
食肉・飼料原料の輸入、食肉製造・加工・販売

会社および商品の詳細は <http://www.maruha-nichiro.co.jp/> をご覧ください。